技術

技術委員会より

技術委員長　藤平 浩之（東京フェライト製造㈱）
（同和鉱業 (株) ）

今年は、８月に入り全国的に猛暑日が続く毎日でした。特に、原田 CEO のお住まいがあります、埼玉県熊谷市で今年日本記録４０．９℃を記録したとの報道がありました。まだまだ、暑さが続く毎日ですが、残暑御見舞申し上げます。

６月８日 (金)、平成１９年通常総会が行われ、その後、８月３日 (金) 前任伊田技術委員長より技術委員長の引継ぎが行われました。２０００年 (平成１２年) 原田会長時代、１年間、技術委員長を務めさせて頂きました。２００６年 (平成１８年) より、前任原田会長より芳賀会長へとバトンを移されました。そして、平成１８年通常総会に於て協会名称変更がありました。

旧名称「日本ボンド磁石工業協会」Japan Association of Bonded Magnet Industries
略称 ＪＡＢＭ

新名称「日本ボンド磁性材料協会」Japan Association of Bonded Magnetic Materials
略称 ＪＡＢＭ

変更目的として従来のボンド磁石中心から電波吸収体、モーターコア、トランスコア、インダクターコア等に応用が注目されているボンド軟磁性材料などを含め、さらに協会の発展を目指す。とある様にボンド磁性分野の視野を広くして今後協会の益々の発展に技術委員会として活動して行きたいと思いますので、皆様のご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

ボンド磁性材料の普及啓発そして協会体制の充実と組織強化

会員間の技術的向上を図るためタイムリーなテーマの基に講演会を開催し、討議の場を持ち、業界環境変化に即応した講演会やシンポジウムを適時開催し、ボンド磁性材料業界の活性化とユーザー・メーカーへの啓蒙を推進するとある様に今期も協会の安定性・永続性をめざして協会体制の充実を図り業界の活性化に努めたいと思います。

又、ボンド磁石及びボンド軟磁性材料関連の未加盟主要メーカーの加入促進を図るとある様に加入を促して行きたいと思います。そして、会員相互のより一層の親睦融和を図る意味で、最近実施されていない見学会や研修会の開催を促して行きたいと思います。

今期、技術例会の開催とＢＭ国際シンポジウムの開催

技術委員会の活動としまして、今期の予定を概略紹介させて頂きます。

１．第７２回技術例会 (2007.09.07 開催)
「軟質磁性材料と関連技術の最新動向」
～益々重要性が高まるノイズ対策材料と低鉄損コア材～
２．２００７ＢＭ国際シンポジウム (2007.12.07 開催)
「ボンド磁石の最新技術動向と資源問題」
３．平成２０年度新春記念講演会 (2008.01.18 開催)
４．第７３回技術例会 (2008.05 予定)

以上、ボンド磁性材料業界の活性化を促進させて行くには、当協会の皆様のご協力で業界の発展に寄与して行きたいと思いますので、これからも益々ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

第71回技術例会
「センサ･アクチュエータの最新動向とロボットの実演」

平成 19 年 5 月 17 日（金） ホテルラングウッド　２Ｆ孔雀の間

第72回技術例会
「軟質磁性材料と関連技術の最新動向」

平成 19 年 9 月 7 日（金） ホテルラングウッド　２Ｆ孔雀の間